

# カリキュラム

コースコード：21-106

中小企業大学校 直方校

タイトル	コミュニケーション活性化講座・5月				
サブタイトル	信頼関係を高め一体感を生む職場づくり				
研修のねらい	<p>仕事への意識や価値観が多様化する中、職場内での円滑な意思疎通を図り、個々のモチベーションを高め、やる気を引き出すためにはコミュニケーションが不可欠となります。その中で管理者は組織を活性化していくためにコミュニケーションスキルを高め、部下との良好な関係を築くことが求められます。</p> <p>本研修では、管理者に求められる傾聴力を高め、良い信頼関係を構築するための方策を演習を通じて学びます。また、自社への浸透、定着、さらに組織活性化へとつなげるために「人」と「組織」を動かす能力の向上を図ります。</p>				
研修のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者の成長と部下の成長の相乗効果を発揮させ、職場の活性化につなげます。</li> <li>・上司の立場、部下の立場、同僚として、さまざまな場面設定によるロールプレイングで、新たな気づきをあたえます。</li> </ul>				
日程	2021年5月11日（火）～5月13日（木）	日数	3日	時間数	21時間
対象者	管理者、新任管理者	定員	30名	受講料	32,000円
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめて部下を持ったマネージャー・リーダーの方</li> <li>・職場の活力や一体感を高めたい管理者の方</li> <li>・活発に発言が出る会議の進め方を学びたい方</li> </ul>	会場	中小企業大学校直方校		

## プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
5/11 (火)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション		コンサルタントネットワーク 株式会社 取締役副社長 本田 祐美
	9:30～12:30	管理者に求められるコミュニケーション活性化の考え方	社内コミュニケーション活性化が顧客との良好な関係を構築し、企業の魅力向上が翻って、社員のやる気、社員の定着につながる良好なサークルとなるための基本的な考え方を学びます。 ・組織目標共有化を基本としたコミュニケーション ・自らのリーダーシップスタイルの見極め ・リーダーとしての役割と責任	
	13:30～17:30	やる気を引き出すコミュニケーションの実際 (演習)	社内、顧客との関係などさまざまな活動の場面でのコミュニケーションを活性化させ、相互の正しい理解と評価により社員のやる気が創出されます。ここでは、それぞれの場面で、どのようなコミュニケーションを図るべきか、演習を交えて学びます。 ・良い信頼関係のつくり方 ・傾聴力の強化(聴く、質問する・聞き出す、説明する) ・部下を育てる効果的なコミュニケーションの手法 ・「報・連・相」による“場”づくり ・部下の成長を支援するコーチング	
5/12 (水)	9:00～12:30			
5/13 (木)	13:30～17:30			
	9:00～12:30	コミュニケーション力強化プランづくり (演習)	これまでに学んだことを踏まえて、具体的な行動につなげる自らの行動計画をまとめます。また、コミュニケーションの範囲をチームから組織に一段階高め、組織活性化を通じた生産性向上の取り組みへとつなげるための課題を整理します。 ・職場のコミュニケーションの現状 ・コミュニケーションの自己診断 ・今後の取り組みプランの作成と課題整理	
	16:30～16:40	終講式		

## 講師紹介

氏名	略歴
本田 祐美 (ほんだ ゆみ) コンサルタントネットワーク 株式会社 取締役副社長	元RSK山陽放送アナウンサー。福岡県出身。北九州市立大学卒業後、岡山県RSK山陽放送にアナウンサーとして入社。「RSK5時」の初代キャスターを務め、高視聴率の人気番組に成長させ、ラジオでは自身が担当する番組で「アンソニスト賞（ラジオ部門）最優秀賞」を受賞。19年の局アナ経験を経て独立し、現在はコンサルタントネットワーク（株）人材育成講師としても活動中。西日本を中心に各地の自治体・公的機関・各種企業を対象とした新入社員などを含む階層別研修・販売スタッフ・コミュニケーション・スキルアップ・クレーム対応・ビジネスマナーなどの幅広いテーマで豊富な研修実績を有する。豊かな表現力で思いやりとユーモアたっぷりの話術で受講者の心を深くつかんでいる。

## 備考

※全日とも、12:30～13:30は休憩時間となります。  
 ※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。